

記入例

別記第1号様式（第6条関係）

補助金等交付申請書

申請日を記入

令和3年5月10日

音更町長 小野 信次 へ

①法人の住所
②法人名
代表者職氏名
(ゴム印可)

申請者

住所 ①音更町●●●●●●●●●●
氏名 ②株式会社●●●●●●
代表取締役●● ●● 印

※氏名を自署した場合は押印不要

音更町補助金等交付規則第6条の規定により、関係書類を添えて次のとおり申請します。

申請する補助金等の名称	令和 3 年度 音更町事業承継支援事業補助金
補助事業等の目的及び内容	円滑な事業承継を図るため、M&Aを専門事業者に依頼して実施する。
補助金等申請額	金 500,000 円
申請額の算出根拠	音更町事業承継支援事業補助金交付要
補助事業等の着手年月日及び完了年月日	令和3年5月31日 着手 令和4年3月20日 完了（予定）
備考	添付書類 <input type="checkbox"/> 事業計画書（別記第1号様式） <input type="checkbox"/> 誓約書兼同意書（別記第2号様式） <input type="checkbox"/> 補助対象経費に係る見積書の写し <input type="checkbox"/> 履歴事項全部証明書

①事業計画書記載の補助対象経費
3,000,000円×1/2=1,500,000円
②上限50万円
③1,000円未満切り捨て

補助事業は、町が規定する事業実施期間内に完了すること。
(令和3年度補助申請の場合)
補助事業実施期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで
※補助申請期間は、令和3年5月10日から令和4年2月28日まで

事業計画書

1 申請者の概要

事業者名	株式会社 ●●●●●		
所在地	音更町 ●●●●●		
代表者	氏名	●● ●●	
	生年月日	●●年●●月●●日生（●●歳）	
後継者 (候補)	氏名	●● ●●	
	生年月日	●●年●●月●●日生（●●歳）	
	関係	●●●●●	
業種	●●業	事業内容	※業務内容について記入
資本金	●, ●●●●千円	創業年月日	●●年●●月●●日
借入金	●, ●●●●千円	従業員数	●●●名
TEL	●●●●-●●-●●●●	FAX	●●●●-●●-●●●●

2 事業承継の概要

※事業承継を開始する年月日、承継が全て完了（予定）する年月

事業開始日	●●年●●月●●日	最終承継予定	↓ ●●年●●頃まで
実施予定 事業内容	【実施予定事業】 ※補助対象期間に実施する事業にチェック ◆事業承継支援事業 <input type="checkbox"/> 初期診断 <input type="checkbox"/> 課題分析・コンサルティング <input type="checkbox"/> 税制申請に係る経費 <input type="checkbox"/> 事業承継（M&A）計画の作成 <input type="checkbox"/> 株価など企業価値（譲渡価格）算定 <input type="checkbox"/> 仲介・マッチングの登録 <input checked="" type="checkbox"/> M&A 仲介委託契約等 <input type="checkbox"/> その他必要と認められる経費（ ）		
※該当するもの全てにチェックしてください。	【事業承継の具体的な事業内容】 ※事業承継計画書等の添付により省略可 ※詳細は、別紙「事業承継計画書」のとおり <div style="border: 2px solid red; padding: 10px;"> <p>※現状の課題等を踏まえた内容としてください。</p> <p>※承継方法（親族内承継、従業員承継、社外への引継ぎ）、事業承継のスケジュールや事業内容について記入してください。</p> </div>		

3 支援機関等

支援機関	名称： 音更町商工会 担当者：●● ●● 電話：0155-42-2246
専門事業者1 (予定)	所在地：●●●● 名称：●●●● 担当者：●● ●● 電話：●●●●-●●-●●●●
専門事業者2 (予定)	所在地： 名称： 担当者： 電話：
専門事業者3 (予定)	所在地： 名称： 担当者： 電話：

※初期診断や課題分析など、事業承継支援事業を依頼する専門事業者を記入してください。

専門事業者とは、税理士事務所、会計事務所など事業承継やM&Aについて専門的な知識がある事業者です。

4 事業承継に係る支出予算書 (支出)

(単位：円)

科目	予算額	備考
M & A 仲介委託契約	3,000,000	成功報酬は含まない。
		成功報酬は補助対象外
<p>(補助金額の算定)</p> <p>補助対象経費 3,000,000 円 × 1 / 2 = 1,500,000 円</p> <p>上限が 50 万円なので、補助金額は、500,000 円</p>		
計	3,000,000	

記入例

別記第2号様式（第7条関係）

誓約書兼同意書

申請日を記入

令和3年5月10日

音更町長 宛て

①法人の住所
②法人名
③代表者職氏名
(ゴム印可)

申請者 所在地 ①音更町 ●●●●●●●●
事業者名 ②株式会社 ●●●●●●●●
代表者名 ③代表取締役 ●● ●● 印

必ず押印してください。

音更町事業承継支援事業補助金の交付の申請に当たり、次のとおり誓約し、及び同意します。

- 1 申請書（関係書類を含む。）の内容に虚偽がないこと。
- 2 町が、補助金の交付の事務の適正な執行を図るため必要があると認めるときは、当該補助金の交付に関し必要な報告をし、又は調査に応じること。
- 3 代表者、役員又は使用人その他の従業員が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に規定する暴力団、法第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団関係事業者（暴力団員が実質的に経営を支配する事業者その他暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する事業者）でないこと。
- 4 申請者に市町村税の滞納がないこと。
- 5 3及び4の誓約内容を確認するため、町が他の官公署に照会する等必要な調査を行うこと。
- 6 当該補助金の交付を受けた者が、補助申請年度内に事業承継が完了しない場合は、事業承継が完了するまでの間、毎年取組状況を報告すること。
- 7 偽りその他不正の手段により補助金の交付を受けたとき、又は補助金の受給後に交付要件に該当しないことが判明したときは、補助金を町に返還すること。